



2月は
みにつけた力を
ますます
はっきする月

第16号
令和6年1月31日
児童数751名

教育目標 ①元気な子ども ②明るい子ども ③考える子ども → 「命を守り命を育む」学校を目指して
あいことば「もりもり にこにこ ふう(む)ふむ」

つけてきた力を確かめたり発揮したりする2月から
卒業式・6年生を送る会へ気持ちを高める3月へ!

【児童会祭から学んだこと】

学級では、児童会祭に向けて各グループに別れて対話を通しながら活動を続けてきました。いつものような座学ではないので、立って話し合ったり、集まって作業をしたりする活動が頻繁にありました。その活動の際にいかに目的に向かって行動できるかが児童会祭成功の鍵になりました。低中高学年によりその授業の進め方には差がありますが、目的は子ども達が自分で企画し、子ども達が自分で運営できる児童会祭になるように私達教職員がファシリテートすることにしてきました。(1年生は楽しくお店を回ることに専念してもらいました。)

このような活動を今後も続けるためには、子ども達が自分で行動するためには何が必要か理解してもらうことが大変重要です。

【子ども達がルールを振り返り、コミュニティをつくる】

今年度は、特別活動の委員会活動に「生活委員会」を立ち上げました。これは、平和な学校にするために学校のルールを啓発する委員会です。具体的には「どうして廊下を歩く必要があるの?」「名札をつける必要はあるの?」「登校班では、なぜ高学年の存在が重要な?」「なぜ、かかとを踏まずに上靴を履くことが大切なの?」「なぜ学校のタブレットで勝手にゲームをしたり、音楽を聞いたり等してはいけないの?」「なぜ、授業でノートを取る必要があるの?」「なぜ、給食で自分のナフキンをひく必要があるの?」などを、高学年をはじめとする子ども達が考えて、児童全員に伝えることが大きな目的です。これは、今まで学校が「してはいけない!」と指導してきたことを、子ども達自身で理解し、学校全体に伝えてもらう高学年の存在がこれからのコミュニティ、これからの枚方市、これからの大阪府をつくるために必要になってきたと感じているからです。今年度始まったばかりの取り組みですが、これらの取り組みがより今後の教育活動を活発にするきっかけになると考えています。

【子ども達の応援団は、ご家族そして地域の皆様】

子ども達が自由にそして主体的に活動するためには、日頃からいかに安心して安全な環境をつくり続けることが大切であることを改めて実感しています。私達教職員もトラブルを一つのチャンスと捉えその都度向き合い一つずつ対応し続けています。また、場合によっては学校で起こっていることであっても保護者の皆様にご来校頂いて学級を見学してもらったり、放課後にお話を聞いてもらったりすることも続けています。もちろん地域の皆様にもご協力を仰ぐこともあります。



【先生が一方向的に教える授業から子ども達が主体的に学ぶ授業へ】

文部科学省は、令和の学校の在り方として「新たに学校における基盤的なツールとなるICTも最大限活用しながら、多様な子ども達を誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子供たちの多様な個性を最大限に生かす「協働的な学び」の一体的な充実が図られることが求められる。」と打ち出しています。これは、一人ひとりの可能性を引き出し児童にあった学習を進めたり、グループ同士で学び合いお互いを高め合ったりする学習を進めようというものです。これは単に学校教育だけを目指しているのではなく、家族、そしてコミュニティから枚方市、大阪府等をもつくることにつなげることが目的でもあると読み取れます。

言い換えると、以前よりまして子ども達の自由な活動が繰り広げられる学級が求められているとも言えます。そのためには、実は、児童一人ひとりが自由な活動の土台となる学級の秩序をつくる習慣を備えていなければなりません。一見当たり前のことの意義や目的を教師が一方向的に伝え続けるのではなく、子ども達自身に理解・納得してもらうことが重要になります。

【一人の先生が見る学級から学年全体で見る学級へ】

同時に、子ども達がより多くの機会や多様な大人に接することで、学校に来ることが面白くなるのではとも考えています。そのために、3学期から交換授業、教科担任制のような自分の学級担任以外の先生に授業を教えてもらう取り組みを試験的に始めました。1組のA先生が伝えているルールは、例え2組のB先生になっても同じルールであるということを理解してもらったり、一方、子ども達が疑問に思っていることを3組のC先生にも相談できることが可能になったりと、子ども達にとって学びに対する視野が広がるのではと考えています。

また1組のA先生は今まで自分のクラスの児童しか把握できていませんでしたが、学年全体の子ども達と関わる機会が増えることによって、より学年経営に見通しが持ちやすくなるメリットもあります。どれも試行錯誤ですが子ども達一人ひとりと向き合う挑戦は続きます。

2月は授業参観があります。これは、単なる発表会ではありません。ここに至るまでの過程を認めて頂きながらの応援をよろしくお願いいたします。そのためにも、我々教職員の心のこもった言葉遣いや行動力が問われることは必須です。全力で向き合います。

卒業式、6年生を送る会を成功させるための2月をどうぞご支援ください。2月も学校及び地域の安全確保等について保護者、地域の皆様によるご支援ご協力をお願い申し上げます。

● 新1年生（小学校）入学説明会（※事前にミルメールの登録をお願いします）

▷日時：2月8日（木）午前10時～▷場所：本校体育館

▷持ち物：お渡しした茶封筒に入っている用紙にご記入の上お持ち下さい。

● 授業参観 開始時間：1、2年13:40～ 3、4、5、6年13:40～

日程	学年	5時間目：13:40-14:25	6時間目 (14:40~15:15)
2月13日（火）	1年 4年	参観：1年（体育館→教室）4年（教室）	学級懇談会 (各教室)
2月15日（木）	2年 5年	参観：2年（体育館→教室）5年（教室）	
2月16日（金）	3年 6年	参観：教室	

◆まだの方は、学校自己診断アンケートへのご協力をお願いします◆

まだ受け付けています。（ごきょうだい分、お答えください。）お答え頂いたご家庭の皆様、朝早くから夜遅く迄のご協力にも本当にありがとうございました。

日	曜	2月の行事
1	木	
2	金	
3	土	いきいきつなみプラザ、コミュニティ会議
4	日	
5	月	4年マラソン大会 諸費引き落とし
6	火	心
7	水	読書ノート回収 委員会活動
8	木	入学説明会
9	金	
10	土	いきいきつなみプラザ
11	日	建国記念の日
12	月	祝日法休日
13	火	1・4年授業参観と学級懇談 心
14	水	クラブ活動
15	木	3年マラソン大会 2・5年授業参観と学級懇談
16	金	3・6年授業参観と学級懇談
17	土	いきいきつなみプラザ、コミュニティ避難訓練
18	日	
19	月	タブレットクリーンアップ週間
20	火	5年マラソン大会 心
21	水	2年マラソン大会
22	木	児童朝会
23	金	天皇誕生日
24	土	いきいきつなみプラザ
25	日	
26	月	6年マラソン大会 春日東野幼稚園来校
27	火	校内研修のため全学年5時間授業 心
28	水	1年マラソン大会 委員会活動（3月分）
29	木	

日	曜	3月の行事（一部）
1	金	卒業式練習開始
6	水	地区児童会・集団下校
7	木	6年生を送る会
13	水	中学校卒業式
15	金	小学校卒業式前日準備
18	月	小学校卒業式
21	木	大掃除 給食終了
22	金	修了式

一人ひとりの言葉と行動の大切さ
 「ふざけただけだよ。」「注意しただけだよ。」「思ったことを書いただけだよ。」と言っても、**あいてが いやだと かんじたら、それは いじめにつながるというルール（法律）**があります。安心して学校・地域での生活を送るために、今年も、一人ひとりの「言葉」と「行動」を磨いて良いものにしていきましょう。

🚫車でのお迎え自粛のお願い
 下校時、ご家庭からのお迎えの車と児童が非常に危険です。お迎えの際は（近くの駐車場に必ず車を停めて）徒歩でお越しください。
 子ども達は、歩道ゾーンを歩いていてもついついはみ出したり、急に飛び出したりします。非常に危険であることを教職員でも指導し続けています。

↑心の相談室：心

↑放課後、登校日以外のお子様の行き先、お友達の名前、帰宅時刻を親子で必ず確認しあってください。
 先月、家に帰らずに遊びに行ってしまった児童がいて先生達で探しました。とても心配しました。

- ▶放課後、休みの日は例え忘れものがあったとしても安全上、校舎内は立ち入り禁止にしています。
- ▶不審者情報などにつきましてはまずは交野警察署へ：☎072-891-1234
- ▶児童の虐待に関する情報などにつきましては：☎189
- ▶子育てのご相談：枚方市子どもの育ち見守り室「となとな」：☎050-7102-3221